

I 次の各間に答えよ。なお、解答用紙の所定欄に答のみを記入すること。

- (1) a を定数とする。関数 $y = ax^2 + 4x + a + 3$ において、 y の値が常に負になるような a の値の範囲を求めよ。
- (2) 1 枚の硬貨を続けて 5 回投げるとき、3 回目以降に初めて表が出る確率を求めよ。
- (3) $0 \leq x < 2\pi$ のとき、方程式 $\cos 2x + 3 \cos x + 2 = 0$ を解け。
- (4) a, b を実数の定数とする。3 次方程式 $x^3 + ax^2 + bx + 1 = 0$ が $x = 1 + \sqrt{3}i$ を解にもつとき、 a, b の値を求めよ。ただし、 i は虚数単位とする。
- (5) 次の方程式を解け。

$$2 + \log_3 x = \log_3(x - 1) + \log_3(x + 6)$$

- (6) 3 つのベクトル $\vec{a}, \vec{b}, \vec{c}$ が $\vec{a} \cdot \vec{b} = -2$, $\vec{b} \cdot \vec{c} = -3$, $\vec{c} \cdot \vec{a} = -4$, $\vec{a} + \vec{b} + \vec{c} = \vec{0}$ を満たしている。このとき、大きさ $|\vec{a}|, |\vec{b}|, |\vec{c}|$ のうちで最大であるものを答えよ。また、その値を求めよ。

- (7) 次の極限を求めよ。

$$\lim_{x \rightarrow -\infty} \frac{3 \cdot 2^x + 4 \cdot 2^{-x}}{5 \cdot 2^x + 6 \cdot 2^{-x}}$$

- (8) $y = \log(x + \sqrt{x^2 + 1})$ の第 2 次導関数 y'' を求めよ。

数 学 $\frac{2}{6}$

[メモ欄]



II 数列を以下のように、第 n 群に n 個の数が入るように分ける。また、各群には 1 から順に奇数を並べるものとする。

$$1 | 1, 3 | 1, 3, 5 | 1, 3, 5, 7 | 1, \dots$$

このとき、次の各間に答えよ。

- (1) 第 n 群に含まれる数の総和を n を用いて表せ。
- (2) 第 223 項は、第何群の何番目か。
- (3) 第 1 群の 1 番目から第 17 群の最後の数までの総和を求めよ。
- (4) 第 1 群の 1 番目から第 24 群の 12 番目の数までの総和を求めよ。

数 学 $\frac{4}{6}$

[メモ欄]



III 関数 $f(x)$ を

$$f(x) = x^2 e^{2x} - \frac{1}{2} e^{2x}$$

と定める。このとき、次の各間に答えよ。ただし、 e は自然対数の底とする。

(1) $f'(x)$ を求めよ。

(2) $f''(x) = 0$ を満たす x の値を求めよ。

(3) 不定積分 $\int xe^{2x} dx$ を求めよ。

(4) (2) で求めた値のうち、最小のものを a 、最大のものを b とする。このとき、
定積分 $\int_a^b f(x) dx$ を求めよ。

数 学 $\frac{6}{6}$

[メモ欄]

